

対面式

令和四年四月十一日

(月)、新児童会役員(月)の運営のもと、対面式が行われた。新入生と在校生が、初めて顔を合わせる機会だ。在校生が勢揃いし、新入生を温かい拍手で迎えた。新一年生は、少し緊張した面持ちで、担任の先生の後ろを元気に進んで行く。



新入生と在校生が、お互いに礼

活の中でルールやマナーを学ぶとともに、自分の目標に向かって、星野生らしく育ってほしいと、心から願っている。(浅井)



1年生の入場



満開になった「ありがとうの木」

児童会

令和三年度児童会役員

の『ありがとう』があふれる学校にしたい!という思いから、「ありがとうの木」が企画された。感謝の気持ちを桜の花びらが木の枝に見立てた模造紙に張り付けていく。全校児童が積極的に参加

児童も、貼られたメッセージを読み、温かい気持ちになる。さらには、共に過ごす友だちの思いを受け継ぐと、懸命だ。前役員からの引継ぎ会では、前役員から新役員へ、「学校をより良くするために、学年も役割も関係ない。想いを形にするために、具体的に考えて計画的に行動してください。」という、熱い言葉が送られた。新



新旧児童会役員引継ぎ会

この活動を通して、男女や学年の隔たりなく、互いに心を通わせることの喜びを感じてくれることを願っている。星野学園小学校が誰にとっても居心地の良い学校になっていくことを目指していきたい。

安全対策

薬物について

役員は早速始動し、「ありがとうの木」の存続や、新たな企画を考えているようだ。子どもたちの様々なアイデアが、また一つ、形になっていくのを、楽しみにしている。

令和四年四月十三日(水) 埼玉県警察非行防止班「あおぞら」による「安全対策」が行われた。今年度は、感染症対策として、zoomを活用したオンライン形式で、各教室からの参加と

教室からオンライン形式での参加となった。学習内容は、一〜三年生が「防犯教室」、四〜六年生が「安全対策」と同様に行われた。今年度は、「安全対策」と同様、感染症対策として、zoomを活用したオンライン形式で、各教室からの参加となった。



教室からオンライン形式での参加となった

携帯マナーについて

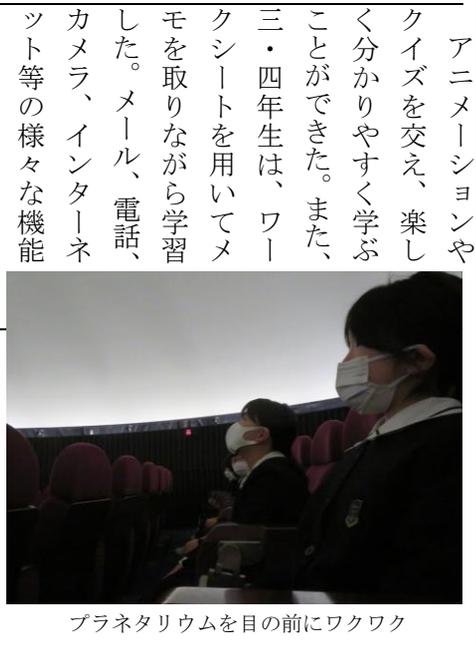
令和四年四月十九日の重要性について学ぶことができた。大変充実した時間となった。(木戸) 「安全対策」と同様、感染症対策として、zoomを活用したオンライン形式で、各教室からの参加となった。

令和四年一月十四日(金)、本校の四年生が理科の校外学習に出かけた。新型コロナウイルスの影響で、約一年ぶりの課外活動となった。目的地は、川口市立科学館

プラネタリウム



短い時間での校外学習となったが、子どもたちは充実した、貴重な時間を過ごすことができた。コロナ禍にも関わらず、ご協力くださった科学館の皆様、感謝申し上げます。(浅井)



プラネタリウムを目の前にワクワク